

国民健康保険事業特集

健康を高め医療費を安く

保険税はどのように

つかわれているのでしょうか

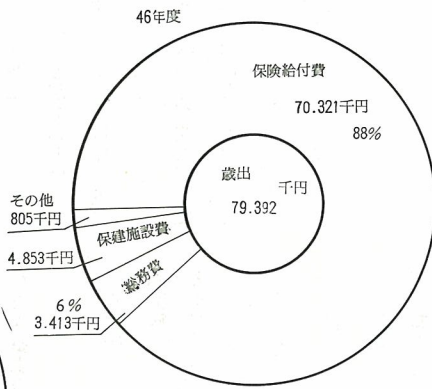
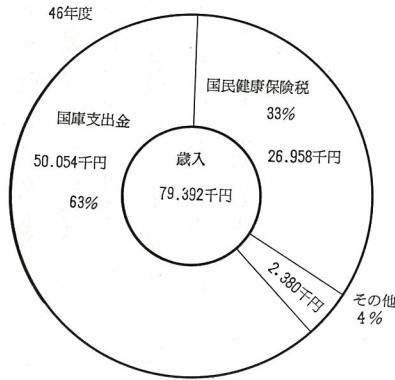
お医者さんにかかったとき、皆さんは老人(八十才以上乳児(一才未満)以外は医療費の一部(三割)だけを直接お医者さんの窓口を支払ってきませんが、残りの医療費も皆さんの納めている保険税と

国の補助金によってまかなわれているのです。次のグラフは昭和四十六年度の国民健康保険の予算と町で支払う医療費の財源区分を表わしたものです。

老人、乳児ともに

十割給付

老人(八十才以上乳児(一才未満)は、四十五年四月から十割給付を行なっており、助産費は四十六年四月から一件につき一万円を支給しております。その他葬祭費は一件につき二千元を支給しております。



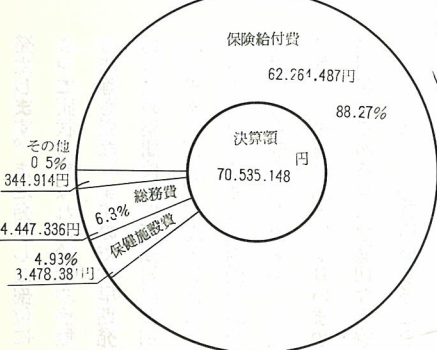
医療費は毎年増加

一世帯あたり四万三千元

医療費は年々増加をたどっており四十五年度の一世帯当りの町負担平均額は四万三千八百四十七円

でした。また一世帯の最高支払い額は、八十七万四千百一十一円となっております。

45年度 歳出の状況



もし国保がなかったら...
ところで、もし国民健康保険がなかったら、わたくしたちの生活はどうなっているでしょう
みんなそろって、元気なときは問題ありません。しかし、家族のだれかが寝ついた場合大きな額にのぼる医療費の負担に耐え切ることが出来るでしょうか、また健康保険がなかったら、一家に長わすらいの人が出ると、それは悲惨なものでした、ことにその頃は、死病といわれた結核が猛威をふるっていた時代です。医療費のため何もかも売り払って、どうにもしようのない貧乏のどん底に落ちこむ、というような家庭がいっぱいあったのです。国民健康保険はもとところどころを防ごうとして生まれた制度です。お互いが平素から掛金(保険税)を出し合い、これに国や町も負担して、病気のけがのとき助け合おうという精神から始まった相互扶助の組織です。なかには「高い保険税を払うだけで丸損だ」などと思う人がいるかも知れませんが、しかし、いざというときほんとうにあなたを守ってくれるのが国民健康保険なのです。

くらしと健康

四百四病と古くから言い伝えられているように、病気の種類は数多いが働き盛りの四十才前後からせひ、注意しなくてはならないものに成人病として心臓病、脳卒中、がん、などがあります。

これらの病気については、今更申し上げるまでもなくわが国の国民の死亡原因を昭和四十三年の結果からみると死亡全体を一〇〇割とした場合、脳卒中二五・五割、がん一六・八割、心臓病一一・八割との三者を合計すると実に五四・一〇割となり死亡者の半分以上は、成人病が原因で死亡していることがわかります。

しかも、この総死亡に対する成人病による死亡割合は、昭和十年一七・六割、三十年には三六・六割、四三年には五四・一割と毎年いじりしく増加しており、もちろん死因順位の二、三、三位は、脳卒中、がん、心臓病で独占されています。また、成人病による死亡はわが国の人口構成の老令化に伴い今後ますます、増加する傾向にあります。

○脳卒中とは…

脳卒中は脳の急性の血液循環障害

保険税の他市町村とのくらべ

保険税は各市町村の財政状況や皆さんが医者にかかる割合によって、異なりますが参考までに相馬地方の各市町村一戸当り課税額をお知らせします。

	昭和45年度		昭和46年度	
	1世帯当り 1人当り 保険税	1人当り 保険税	1世帯当り 1人当り 保険税	1人当り 保険税
原町市	20.667円	5.552円	23.570円	6.408円
相馬市	17.512	4.224	23.013	5.584
鹿島町	27.432	6.192	27.458	6.123
小高町	20.665	5.012	24.830	6.150
新地町	15.878	3.549	19.627	4.473
飯館村	19.171	3.603	20.580	3.973

「病んで泣くより
国保で笑おう」

国民健康保険税賦課の割合はつぎのようになっています。

区	分	課税割合
所得割	で	40%
資産割	で	10%
被保険者均等割	で	35%
世帯別平等割	で	15%
		100%になります

がんとは

○がんとは

がん(悪性新生物)は一般的にその初期には自覚症状がないといわれています。またなぜがんが、発生するかその全貌もすこしずつ解明されマスキニをにぎわしていても、いまだ定説がないというのが現状です。わが国では圧倒的に胃がんが多いのはなぜか、あるいは女性では子宮がんが欧米諸国に比較して多いのはなぜか?そして最近の著しい傾向として肺がんによる死亡が増加してきております

がんは人体のあらゆるところに発生します。また発生した部位によって症状も異なれば診断や治療方法等も異なりますので、早期発見のため集団検診に積極的に参加するのがよいです。がんといえは不治の病という考え方が国民の間では現在でも根強いのですが、最近の医学、医療の進歩によりいままや早期がんであるならば適切な治療によりほぼ一〇割治療することができるようになっております。

○心臓病とは

心臓病にはたくさんの種類がありますが、中年すぎの人々でよく問題となるのは狭心症、心筋梗塞などです。

狭心症は心臓の外側をとりかこむように走っている、動脈に動脈硬化がおこり、心臓の一部が栄養障害をおこすためにおこる病気です。症状としては発作的な前胸部の疼痛やしめつけられるような感じがあります。

心筋梗塞は同じように心臓のまわりの動脈を流れる血管に血のかたまりがたまったり、血管の異状収縮がおこったりして、その血管で養われている心臓の筋肉が変性

状態になっております。

医療費を町から病院や医者に支払う金額が少なくなれば税金が生じますので、その金は四十七年度へ繰越しとなり、四十七年度には税金を上げなくともすむことになるわけです。くわしいことは、別表でもおわかりいただけると思います。

このようなことから皆さんの家庭に納税通知書がまいましたら滞納することなく御協力をお願いする次第です。

薬局と薬店のちがい

薬局とは、薬剤師の資格をもった人が経営し、薬店は薬種商の資格をもった人が経営しています。薬科大学を出て国家試験に合格すると、資格を与えられます。また薬種商は、都道府県の認定試験によって、薬品の買売を認められます。薬剤師の資格があれば、医師や歯科医師の処方箋によって調剤できますが、薬種商は調剤が許されません。

そこで調剤をしてもらったり、くすりの作用などについて相談するには、薬局でなければならぬわけです。

保険税はのばしたくない

それにはまず健康

町の税金の中で保険税は、高いと思われていますが、これはおたがいに大へんこまったことです。「どうすれば税金が高くないですか?」それは病気をすくなくすることが第一です。健康であれば医療費はすくなくして済みます。支払うお金が少なくなれば保険税も安くなることは間違いないことです。

・46年度の保険税について

国民健康保険事業は住民の医療福祉の向上と健康の保持増進に寄与することを目的で設置されている独立会計で、医療費を中心にして支出額を決定し、それに必要な財源を確保する点が他の会計と性質を異にしています。

町の国民健康保険税は四十五年

度は一世帯当り一万五千八百七十八円でしたが、四十六年度は医療費の過去三年の実績から一万九千六百二十七円と三・六割増になりました。

その理由は、四十五年度中に町から医者や病院に支払いをした一世帯あたりの金額は四万三千八百四十七円でしたが、四十六年度は五万三千七百円となる見込みで四十四年度以後税を引き上げなかったが、本年はやむをえず保険税の引き上げを行なわなければならぬ

い状態になっております。

医療費を町から病院や医者に支払う金額が少なくなれば税金が生じますので、その金は四十七年度へ繰越しとなり、四十七年度には税金を上げなくともすむことになるわけです。くわしいことは、別表でもおわかりいただけると思います。

このようなことから皆さんの家庭に納税通知書がまいましたら滞納することなく御協力をお願いする次第です。

チビッコスイマーはのびる

町制施行記念村小中学校水泳大会は、八月二十六日に新地町民プールで行なわれました。各選手とも未来のオリンピックをめざすほどのはりきりようで、元気に水しぶきをあげました。成績はつぎのとおりです。

・小学生の部

▽自由型 二十五メートル

五年生

女子一位 穴戸かおり(新) 二二秒

五、二位 寺島克子(新)、三位 山美紀子(福)

男子一位 井寿夫(福) 十秒二、二

位 井嘉夫(福)、三位 佐藤裕昭(新) 六年生

女子一位 東千恵子(新) 二十秒六

二位 桜井誠子(福)、三位 加藤律子(新) 男子一位 半田茂(福) 十九秒一、二位 山内茂夫(駒) 三位 南端仁志(福)

▽自由型 トメートル

五年生

一位 井嘉夫(福) 四十四秒五、二位 井寿夫(福)、三位 佐藤裕昭(新) 六年生

一位 渡部静一(駒) 四十五秒四、二位 岡崎信一(福) 三位 半田茂(福)

▽平泳 二十五メートル

五年生

女子一位 黒沢かおる(新) 二十六秒八、二位 小野幹子(福) 三位 太田都(駒) 男子一位 鈴木将晃(駒) 二十四秒、二位 阿部英隆(新)、三位 荒研一(福)

六年生

女子一位 寺島輝子(駒) 二十五秒八、二位 黒益子(福)、三位 八巻美江子、男子一位 阿部照彦(駒) 二十三秒一、二位 岡崎信一(福) 三位 武沢成典(新)

▽リレー 一〇メートル

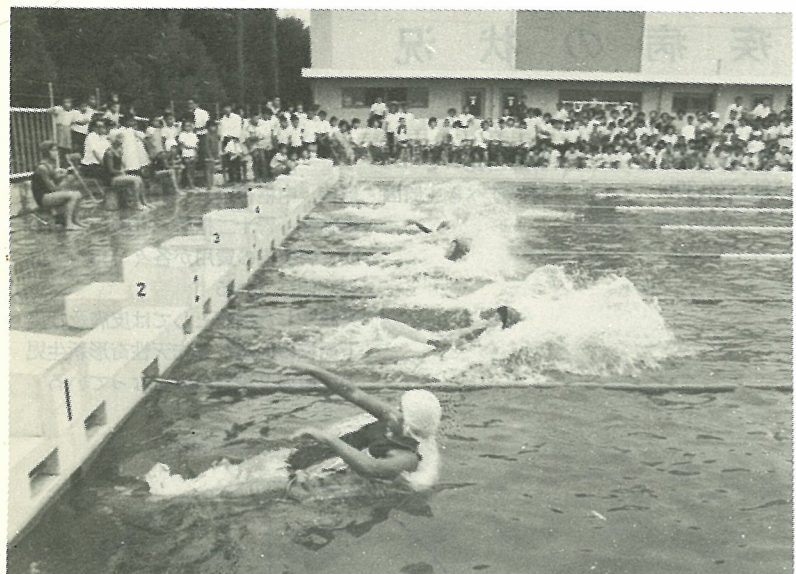
五年生

女子一位 新地(穴戸かとり、早川由美子、百井千恵、寺島克子) 一分三十六秒二、二位 福田、三位 駒ヶ嶺 男子一位 福田(目黒英宏、井嘉夫、松野巖、井寿夫) 一分十九秒四、二位 駒ヶ嶺、三位 新地

六年生

女子

一位 新地(東千恵子、木村良子、加藤律子、杉目人美) 一分二十八秒一、二位 福田、三位 駒ヶ嶺 男子一位 駒ヶ嶺(阿部照彦、高木春美、佐藤繁光、山内茂夫) 一分二十秒九、二位 福田、三位 新地



山美紀子(福)

男子一位 井寿夫(福) 十秒二、二

一位 渡部静一(駒) 四十五秒四、二位 岡崎信一(福) 三位 半田茂(福)

一位 新地(東千恵子、木村良子、加藤律子、杉目人美) 一分二十八秒一、二位 福田、三位 駒ヶ嶺 男子一位 駒ヶ嶺(阿部照彦、高木春美、佐藤繁光、山内茂夫) 一分二十秒九、二位 福田、三位 新地

昭和45年度

国保疾病の状況

総件数 22,537件
前年度は 20,986件
伸率 7.4%です

費用額 86,427,242円
(65,774,301)
31.4%

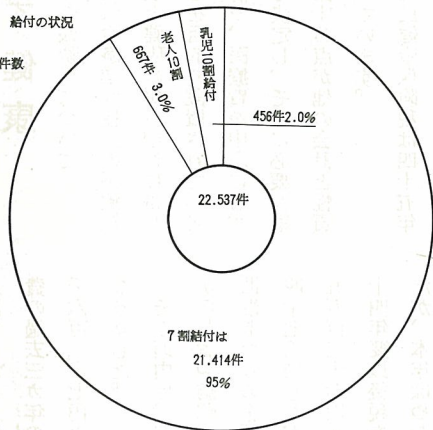
昨年と比べて

特記すべき主原因

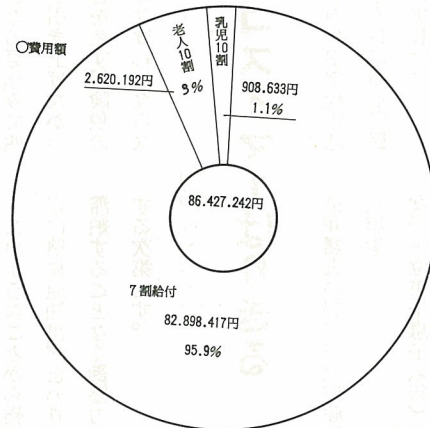
結核、中枢神経、心臓疾患、気管支炎肺炎、胃十二指腸、肝臓疾患等の成人病疾患の費用が各々1.5~2倍近く伸びている
又減少した疾病としては皮膚及び皮下組織の疾患及び先天性奇形新生児の疾患の2項目のみとなっている

(4) 給付の状況

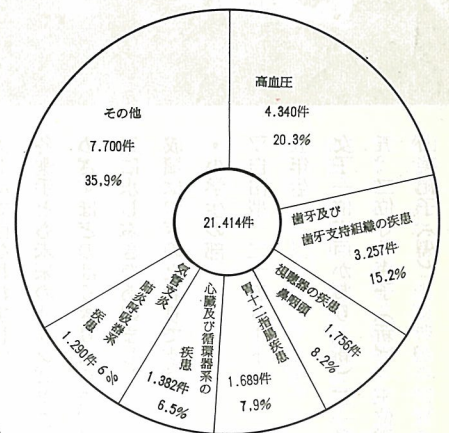
○件数



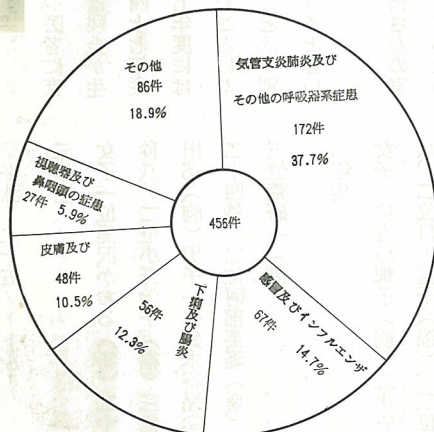
○費用額



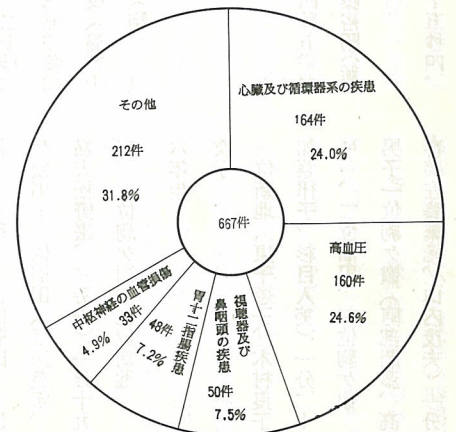
疾病分類 一般7割給付



乳児10割給付



老人10割給付



昨年2位だった高血圧が歯牙の疾患に替り1位になり成人病の一つである心臓疾患が昨年の7位から5位に進出した